これからの小中学校の 再編に向けた取組について

宮代町 宮代町教育委員会

本日の説明内容

- 1 小中学校の適正配置の取組とは
- 2 取組を進める理由
- 3 これまでの取組
- 4 これからの取組

小中学校の適正配置の取組とは?

宮代町教育推進課

「これからの子どもたちにとって **最高の教育環境を提供**するには、 どうすればよいか。」



小中学校の適正配置の取組とは?

宮代町教育推進課

2 () E

●長い時間軸で考える。

取組を進める理由

1 児童生徒数の減少

2 施設の老朽化

・新しい教育環境への対応

Q 宮代町で児童生徒数が 一番多かった時期は?

小学校:S57年 3,886人

中学校:S62年 2,018人

小学校の児童数の推移

3,886人 **S57** 1,548人 **R4** 約 4 割 約3割 R15 1,208人

小学校の児童数内訳(R15推計)

須賀小 214人

笠原小 401人

東小

389人

百間小 204人

中学校の生徒数の推移

562 2,018人

R4 685人

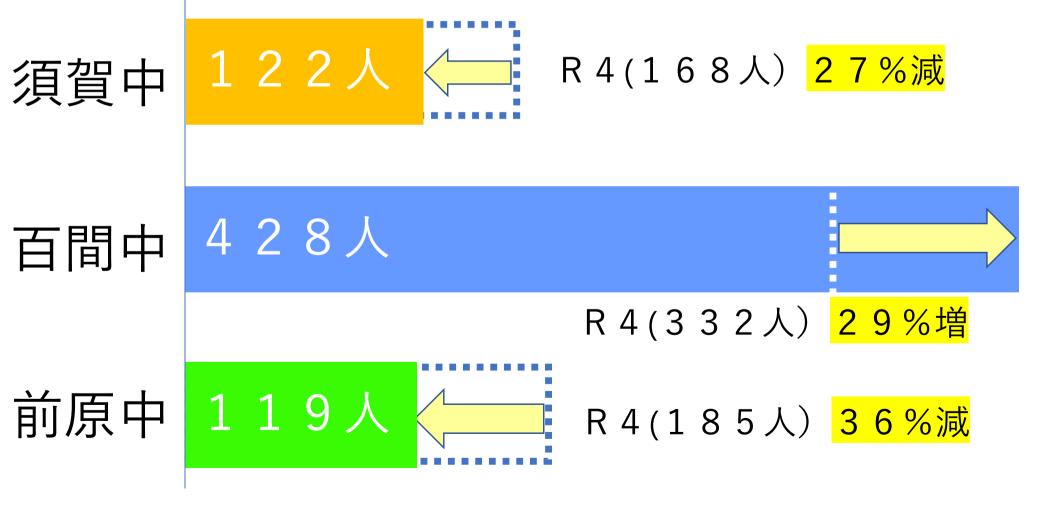
669人

約3割

約3割

R15

中学校の生徒数内訳(R15推計)



中学校別学級数(将来予測)

宮代町教育推進課 計12クラス 計3クラス 計3クラス 3年 2年 1年 前原中 百間中 須賀中

単学級のメリット







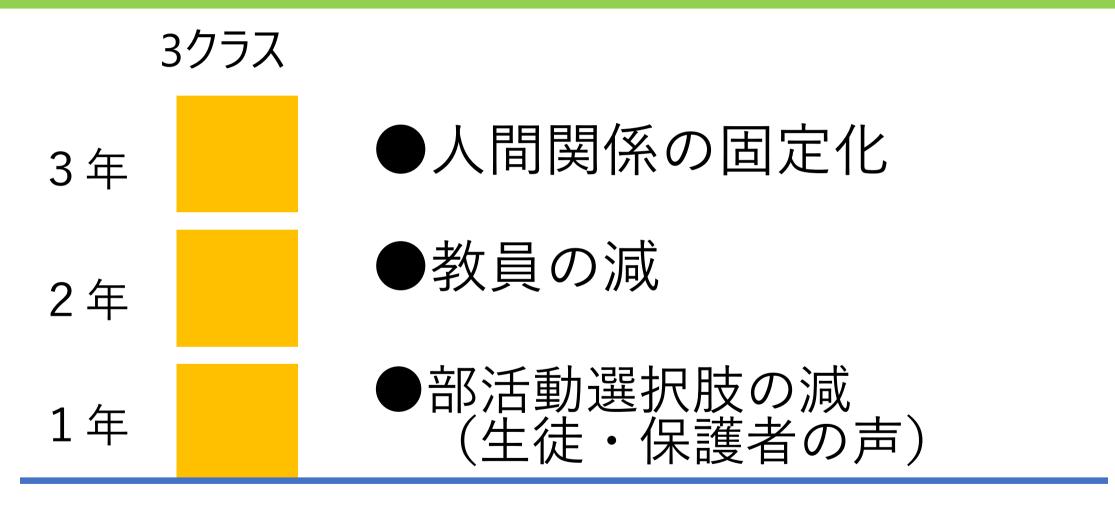


1年



●一人一人がリーダーを 務める機会の増

単学級のデメリット



取組を進める理由

1 児童生徒数の減少

2 施設の老朽化
・新しい教育環境への対応

2 施設の老朽化・新しい教育環境への対応

宮代町教育推進課

	須賀小学校	百間小学校	東小学校	笠原小学校
建物名	第4校舎	第I校舎	特別教室棟	校舎
建築年	S37.6	S38.7	S38.6	S56.8
経過年数	59年	58年	58年	40年

	須賀中学校	百間中学校	前原中学校
建物名	校舎	2階校舎	校舎
建築年	S48.3	S39.7	S57.8
経過年数	49年	57年	39年

2 施設の老朽化・新しい教育環境への対応

宮代町教育推進課







取組を進める理由

1 児童生徒数の減少

2 施設の老朽化

・新しい教育環境への対応

宮代町教育推進課

H23 公共施設マネジメント計画

H26 小中学校適正配置審議会 答申

H28.3 小中学校適正配置計画

H28.11 慎重な取組を求める請願書

R3.5 小中学校適正配置審議会 答申

宮代町教育推進課

H23 公共施設マネジメント計画

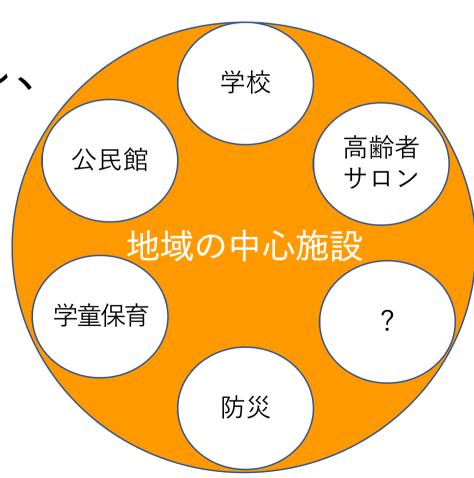
公共施設マネ ジメント会議



宮代町教育推進課

H23 公共施設マネジメント計画

①学校に機能を集約し、 地域の中心施設へ



宮代町教育推進課

H23 公共施設マネジメント計画

②小学校は、駅を中心に「3校」に 中学校は、「1校又は2校」に再編

宮代町教育推進課

H23 公共施設マネジメント計画

公共施設マネ ジメント会議



- ①学校に機能を集約し、地域の中心施設へ
- ②小学校は、駅を中心に「3校」に中学校は、「1校又は2校」に再編

宮代町教育推進課

H25 小中学校適正配置審議会 設置

小中学校適正 配置審議会 H26.12答申



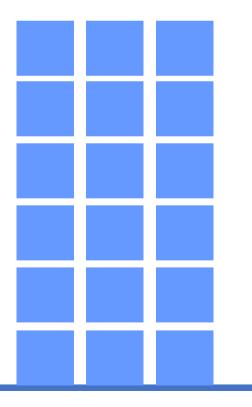
町

宮代町教育推進課

H25 小中学校適正配置審議会 設置

①適正規模「12~18学級」

小学校 3クラス以 上



中学校 4クラス以上

宮代町教育推進課

H25 小中学校適正配置審議会 設置

②学校位置は、「安全第一」を優先 「利便性」と「自然環境」のバランス

を備えた学びの環境

宮代町教育推進課

H25 小中学校適正配置審議会 設置

③「学校」「地域」双方の活動が、 より発展できる仕組みへ

宮代町教育推進課

H28.3 宮代町立小中学校適正配置計画 策定

①小学校を「地域の中心施設」として、 多機能化・複合化する

②小学校を3校に、中学校を1校に 再編する。

宮代町教育推進課

H28.11 慎重な取組を求める請願書

町民



町議会

採択

子どものことを第一に考え、早急に進めず、保護者及び多くの町民の声を反映させ、計画の見直しと再検討を求める。

宮代町教育推進課

R1 小中学校適正配置審議会 再設置

小中学校適正 配置審議会 R3.5答申

町

- ①小中学校適正配置計画は「妥当」
- ②再編は、令和9年度に再検討
- ③中学校の再編は、通学の安全性確保を

宮代町教育推進課

H23 公共施設マネジメント計画

H26 小中学校適正配置審議会 答申

H28.3 小中学校適正配置計画

H28.11 慎重な取組を求める請願書

R3.5 小中学校適正配置審議会 答申

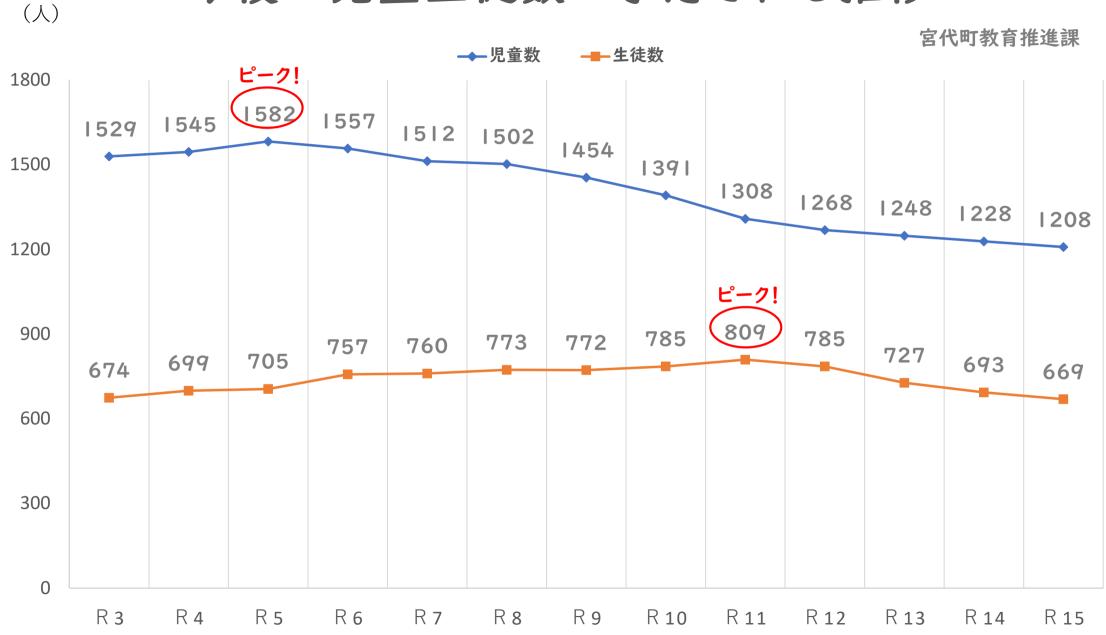
小学校

- ①駅を中心とする3つのエリアに、小学校を配置する。
- ②小学校を「地域の中心施設」として、 多機能化・複合化する。

中学校

・一定の学校の規模を確保し、最適な教育環境の場を提供する。

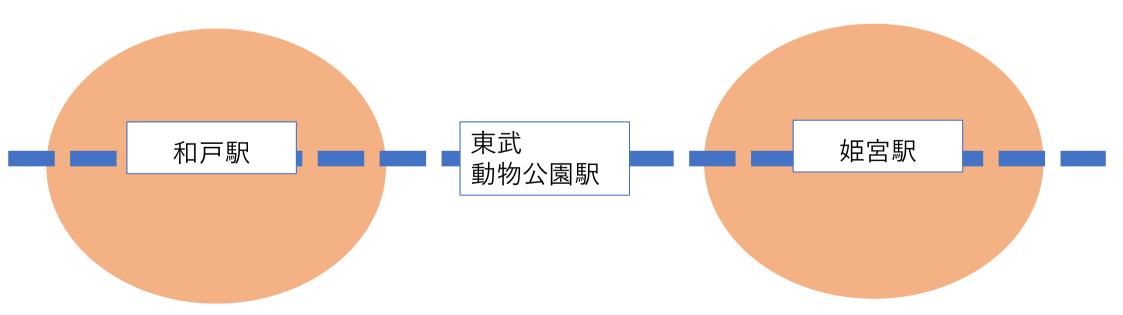
今後の児童生徒数の予想される推移



●第1期 R4~R13

「須賀小学校」と「百間小学校」の再整備

学校に機能を集約し、地域の中心施設へ



●第2期 R14~R23

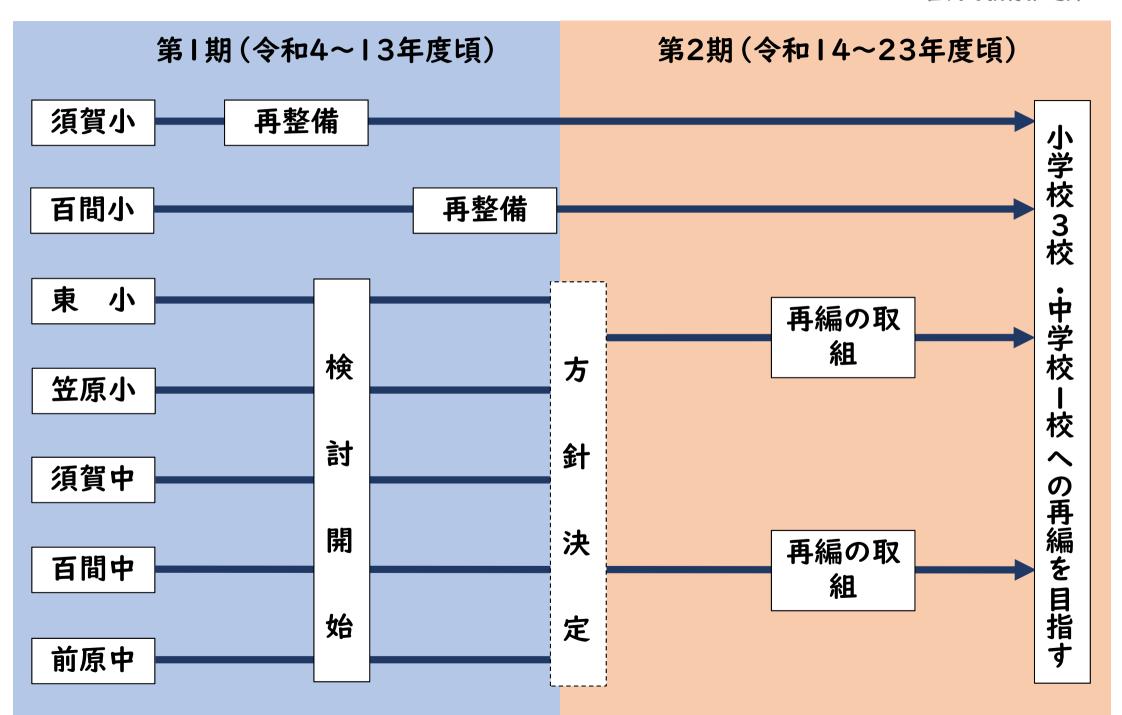
笠原小学校、東小学校の再編

中学校3校の再編

●令和9年度

第2期に向けて

「小中学校再編の取組」について、再検証



小中学校の適正配置の取組とは?

宮代町教育推進課

「これからの子どもたちにとって **最高の教育環境を提供**するには、 どうすればよいか。」

